

第1回双葉町復興町民委員会 議事要旨

■日 時：令和3年11月16日（火） 13時30分～14時30分

■場 所：双葉町いわき事務所 2階大会議室

■出席者：復興町民委員 委員13名（欠席：3名）

オブザーバー （国）復興庁／（福島県）避難地域振興課

双葉町 町長、副町長、教育長、各課長等

事務局 復興推進課

■議事概要：

1. 開会（略）

2. 委嘱状交付（略）

3. 町長あいさつ（略）

4. 開催にあたって

（1）開催趣旨【資料2、3】

○資料について事務局より説明

（2）双葉町復興町民委員会設置要綱【資料4】

○資料について事務局より説明

5. 協議事項

（1）委員長及び副委員長の選任

○委員長に岩本委員、副委員長に高野委員を選任

（2）会議の公開【資料5】

○資料について事務局より説明

6. 説明事項

（1）双葉町内の復興まちづくりに関する取組状況【資料6】

○資料について事務局より説明

○主な意見

（再生可能エネルギーゾーン・農業再生ゾーンについて）

- ・再生可能エネルギーゾーンおよび農業再生ゾーンでの具体的な取組み計画を教えてください。

→基本的には両竹地区において民間主導で太陽光発電することと、水稻の試験栽培等、農業分野での活用を見越している。当時は、西側への普及を想定したゾーニングとなっている。

- ・再生可能エネルギーを活用した農業を展開していくという意味ではないのか。

→作成した当時はスマート農業といった具体的な動きがなかったが、今後は営農再開ビジョンにも記載しているが、再生可能エネルギーを活用した農業という内容も今回の計画に反映させていきたい。

(白地地区と今後の農業について)

- ・白地地区と農業の今後の方向性を教えてください。

→白地地区については、既に町のほうに地区として帰りたいという要望をいただいております、そういった声をしっかり国に届けて避難指示解除の範囲を広げてき、将来的には全域の避難指示解除に向けて今後取り組んでいきたい。

また、今後の農業についても、皆様のご意見をお伺いし、町として方向性を十分に検討して第三次計画のほうに反映していきたい。

(まちなか再生ゾーンの不動産について)

- ・今後、まちなか再生ゾーンの空き地・空き家の利活用を進めていくにあたり、町として借主と貸主の間を仲立ちする組織が必要ではないか。

→まちづくり会社「ふたばプロジェクト」のほうで空き地・空き家バンクに向けた準備を進めているところ。近隣町村の状況も踏まえ、マッチングの仕組みを皆様に提示できるように引き続き検討を進めたい。

(ゾーニングについて)

- ・前回の計画時に決めたゾーニングの区割りを変更する議論もこの町民委員会で可能なのか。

→現時点のゾーニングは帰町の見通しが見つからないなかで検討されたものなので、皆様の意見を伺い、現状に沿った形で地図に落とし込みたい。

(中心地のイメージ・商業について)

- ・まちの中心となる新市街地ゾーンとまちなか再生ゾーンがどうなっていくのか、説明資料では全然イメージが湧かない。また、商業施設はどのゾーンに入ってくるのか。

→民間で検討している内容や、現在既存の公共施設の再利用の検討も進めているため、その内容をうまく資料に反映し、イメージの湧きやすい図をご提示したい。また、商業施設については、駅東は商工会委員等に意向調査を実施しており、その結果も踏まえて方向性が決まれば皆様にご提示させていただきたい。駅西の第2地区においても生活に密着するような商業施設を検討しているところ。

・駅東だけではなく駅西にも商業施設ができると話があったが、もともと双葉町内にあった個人商店とかに声掛けや確認を取っているのか。

→現在意向調査の途中段階ではあるが、商工会員や加盟していない事業者へも意向調査を行っており、随時回答をいただいている。

(課税について)

・固定資産税の税金が発生するのはいつ頃からか。

→現時点ではこの時期から発生すると明言できないが、避難指示解除後には通常通り課税される。

・近隣の他町村の実状を教えてください。

→固定資産税の課税時期である1月1日時点で避難指示解除になっていない場合は帰還困難区域とみなして通常課税はしていない。解除後は国のほうで定めている解除後3年間は2分の1の減免で課税している自治体もある。

・具体的に浪江町の実状は。

→国が定めている2分の1をベースに町独自で減免条例を整えているが、今年から通常課税と聞いている。

(学校再開について)

・学校再開に向けてはどう考えているのか。

→双葉町の現状を踏まえると、帰町＝学校再開というのは難しく、来年の帰町後は区域外就学を検討している。町内の学校施設については、在り方検討会でも答申いただいたが、既存の小中学校の施設を再利用しての学校再開はないという方向で進んでいるが、町内における学校再開に向け、帰町の状況を踏まえうえで皆様の意見もお伺いし、規模感や時期を検討していきたい。

(2) 双葉町復興まちづくり計画（第三次）策定スケジュール【資料7】

○資料について事務局より説明

7. 閉会（略）